滿州日報

○報價目
每月收取八角代價所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議
從減　每張四百文

油豆行情（中曆三月十九日）
一豆市　元豆六吊○○至六三吊二百
一紅糧價錢五吊四百文至五吊
一共上車三十餘輛
一邊共來七十餘輛
元豆六吊九百至六吊八百

一鳳紙　一〆　一圓七十錢
一七九牛紙　全　一圓八十錢
一連紙　一連　一圓
一フールスカップ　全　四圓
一中判洋紙　全　二圓
一牛紙野紙　百枚　二十錢
一帋紙　四十枚綴　十四錢

一賦燭
一全三組道具　一圓五十錢以上一圓七十錢
一椅子　一圓五十錢以上四圓五十錢
一簞笥　三十圓以上三十五圓
一卓子　四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛　六圓以上十二圓
一厨房用戸棚　七圓五十錢以上十圓

一白毛布　二枚綴　八圓以上十五圓
一縞毛布　一枚モノ　四圓以上六圓五十錢
一長火鉢　八圓以上十一圓五十錢
一箱火鉢　二圓以上三圓五十錢
一宜德火鉢　一對　六圓以上九圓

Rates for Advertisement 20 cts. per line.
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

廣告料
一特別廣告　一ヶ年月以上一ヶ月以內銀十五仙乃至十仙
一長期連揭減價面議

發行所　清國營口中盛街　滿洲日報社（電話二九番）

特別廣告

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所
橫濱　神戶　東京　長崎　大阪
倫敦　里昂　紐育　桑港　布哇
孟買　香港　上海　天津　北京
大連　旅順　奉天　芝罘　鐵嶺
電話　十番　支配人室　百八番　事務室
橫濱正金銀行牛莊支店

來ル二十六日（清曆端午節）臨時休業仕候也
六月二十三日　橫濱正金銀行　牛莊支店

日本郵船株式會社
瀛船出帆廣告
●山東丸　廿八日出帆　太沽　芝罘　門司　神戶行
大連出帆
●橫濱丸　七月六日　大連出帆　門司　神戶行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ　未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店　旗昌洋行（電話二六番）

瀛船出帆廣告
第三盛運丸　廿四日門司行
勢德丸　廿五日門司行
日勝丸　二十五日門司行
松茂洋行船舶部　海岸東稅關西　電話（五二 五七）

新荷着
朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元　松茂洋行商品部（電話五二番）

◎宅洋行
啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋子手巾花巾洋胰火柴鐵表等類價值格外克己並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業所以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽欵待周詳倖可面商一切事宜幸中外士商惠其誠實無欺惠臨賜顧易勝榮幸之至
總司理人　田中賴之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內　電話（店一八三番 住所五五番）

◎東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣方寬大凡欲船運營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地宜廣大有輪船裝卸貨物極爲便利便回貯油餅豆米麥更爲合及存貯貨物水腳一概名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨者格外從廉貴客賜顧請到小號面議是荷
機器司理人　葉亮卿謹白

◎東永茂
機器油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之
正理事　潘玉田　副理事　金德魁　設在營口西北街路南

◎西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞
本主人敬啓

◎仁裕號
保險運各帮火輪船生意兼賣各帮洋什貨煤石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十三號

◎丸三洋行分莊
啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式襪子以及各樣雜貨俱全無不精美價值格外從廉賜顧者請光臨本行面問是幸
丸三洋行分莊謹啓

◎永順洋行
本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許般運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街　東櫃（電話九十五番）
西義順棧內　西櫃（電話九十八番）

◎代代木烟公司
本行專售　日本官造紙烟　星象牌（斯達）櫻花牌（撒古拉）百合花牌（利利）均已馳名內外玆特選上等烟料加工精製雙桶鶴牌（隆治來福）清香撲鼻佳美適口而價值極廉　諸尊貴請可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告

遼河運輸同濟公司
本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨即交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙貴商光顧者請向本號面議特仰週知
營口南永世街　同濟公司總局
馬蜂溝　同濟公司分局
[illegible]守屯　同濟公司分局
通江子　同濟公司分局

SP
糸平公司
本舖在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今特自製布類列下東洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種布其他一切織物概行發賣並特約販賣（正日光）皮酒價及各種雜貨尤廉減特此廣告
營口元神廟街元神廟南邊路西
朝日ビール特約大販賣（電話一百九十一号）

三井洋行
電話　第六十六號　第九十一號
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷
○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣リ河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候（電話百二十八号）

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議
○發售日本白米
○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

三井洋行啓
啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有郭漁笙朱斐章王鹿芹先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦鑒貴商所樂聞乎如蒙賜顧請逕至大德亨內面議可也

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉　僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事　僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已　請公賜顧請駕臨大德亨內面議不誤
王鹿芹　朱斐章　郭漁笙　仝啓

洋行　電話　第六十六號　第九十一號

周　鐵道遼河裕和盛運輸局（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高濱麟太郎　謹啓

銃砲火藥軍刀販賣業
本行蒙官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜請至本行面議可也
營口元神廟街第十號
官許商　武田洋行

關東玻璃公司
本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉光顧者請至營口永世街
第五號門牌便是

繩叺莚販賣廣告
精々强勉仕候間不拘多少御注文奉願候尚は當地にて御入用之御方は南永世街三十七號地岩村眞織方へ御申越被下度候
大連市西通り二丁目四十三號地
東京　門倉出張所

一、東淸鐵道貨物取扱
一、貨物集配
一、瀛車貨物積卸シ
右は安全、速達、誠實、廉價を旨とし精々御便宜を計り申候間多少に拘はらず御出荷奉願候
關東總督府特許
營口西北街（電話一八番）
牛家屯停車塲構內（電話四六番）
丸重洋行

青堆子
菅野玻璃廠
玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價值公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

營口
華盛通轉運行
啓者本行專以代客運送各城貨物格外從廉倘蒙貴商光顧請至本行面議可也各站口皆有分設帳房格外周到不誤主顧現居西水晶宮東頭裕順興內特仰周知
本行總理事人　揚兆豐　敬啓

營口永世街
森醫院
院長醫學得業士　森嬌
齒科部
主任齒科醫士　兒島市郎
啓者本院雖開辦日淺刻已招聘醫員增加看病人購入醫療器械修補手術室並養病室萬端設備日形進境自四肢五臟之病以至打撲創傷等類皆能立刻醫治頃者更添設齒科特招聘該科專門醫兒島市郎君已自四月八號起開辦從事齒患者之治療按齒牙之於人體極有密切之關係其健否即不翅繫胃腸之健否缺落一齒則音聲爲之溷濁面貌爲之失形況疾患權於齒牙始雖一小齲齒漸次侵蝕隣齒遂使全齒失其咀嚼之力疼痛不可言狀轉輾反側主爲難堪因之東國夙有齒科專門之醫研究多年備極蘊奧巧技入神齲齒凹窩則須薪去疼痛而後塡塞以金銀護模西門土等品若門齒缺落則以磁製之義齒欲入齒株無殘根者則以護模製之座床列植義齒其他或藏齒頭以金冠或欲入義齒不須床架巧技殆奪造化之妙若有齒株無要者則因藥液之力拔去毫無疼痛今世患齒牙者日多而治療之法日益進步幾不變有齒患矣然中國醫界之風潮尚未暢達治齒之術措而不問殊爲憾事本院主引爲已憂測然感動特添設齒科招聘專門大家以從事齒患者之治療刻設備已全施治懇鋒其術極巧其價極廉以期普遍救治並發揮近世東瀛醫術之進步務望大方君子有齒患者幸早臨治療勿自貽誤此佈

志岐組
木料棧
材料出售
啓者本棧開設鎮口永安街專售鴨淥兩江之各種木料品質精良價值格外從廉克已凡中外士商光面議願請到本棧

遼陽電報

（六月廿三日午後四時十分通信員發電）

●誤て邦人を狙撃　本日午後四時頃滿洲倉庫遼陽支庫附人夫竹中某泥醉して日清舘の門戸を叩き同家の者馬賊と見誤りピストルを以て狙撃し重傷を被はせり

奉天電報

（六月廿三日午後四時五十分支局發電）

●滿洲博覽會愈々開設　過日水町局長と萩原總領事會見の結果滿洲博覽會は愈々奉天に於て來る十月一日より開設する事に決せり

倫敦電報

●印度陸軍總司令官更任說（廿二日發）　スタンダードの記事に依ればプレンチ中將は明年以後キチナル將軍に代りて印度陸軍總司令官に任せらるへき筈なりと

●虐殺事件の調査（同上）　露國國會議員は奮てビエロストク虐殺事件の調査をなしたる結果暴行責任者を吟味して之れに懲罰を加ふるは國會の義務なりと決定せり

●婚姻法案の通過（同上）　英國上院は殖民地婚姻法案を通過せり

●虐殺事件の防止者（同上）　ビエロストク虐殺事件は猶太人側の報告によれは酸鼻の極にして之れを防止したるは一に國會より派遣されたる委員の力なりと

●英大使と虐殺事件の報告（同上）　スタンダードの記事に依れは英國外相は露都駐在ニコルソン大使に訓電しビエロストク虐殺事件に關する詳細なる報告を求めたり

●擱岸戰艦後聞（同上）　曩にブリストル水道に擱岸せる英國戰艦モンテーグ號浮上らは假修繕の爲めベルマダより浮船渠を廻航せしむる筈なり

●教育法案議場の波瀾（同上）　ビンチル氏は述て曰く余は小學校に於ける宗教的教訓を時間外に授くる計畫を廢止し正規の時間內に一週間つゝ授くるの準備をなせりと、首相はこの重大なる讓步に向て謝意を述べたり自由派の議員等は大に憤激し政府は敎育法案の精神を放擲し且つ政府党員服從心を餘りに輕蔑するものなりと論せり

●大統領と虐殺事件（廿二日發）　ルーズヴエルト大統領は在ニューヨルク猶太人に對し述て曰くビエロストク虐殺事件に對し公けの措置を取ることは遺憾なから不可能なり干涉は却て有害ならんのみと

●露叛徒蜂起の徵（同上）　露國に於ける各地に叛徒蜂起せる由傳へらるセバストポール鎭臺の一部は暴動を企て大砲三門を奪ひたるも遂に鎭壓せらるオデツサに於ては又もや艦隊中に叛徒起らんとするの虞あり市中に砲聲を恐れて競々たり黑海航海業は船員ストライキの爲め全く亂脈となれりクロンスタツド見に於ける軍隊間の不滿は公然と兵士の反抗をるまでに增長せり

日報短評

一大疑問

先頃奉天より歸途當地に立寄りし新渡戸博士吾徒に語つて曰く、滿洲の地たる將來農工業に就て確かに有望なりと雖我國民が果て之を利用するを得るや否や一大疑問なり、之を演劇に譬ふる幕を切つて最も舞臺に現はるゝものは捕手たり婢僕たり要するに千兩役者は非ずして馬の脚たり我國民は終に實業界に於る團菊其人を出さずして已まんかと其言稍悲觀的に近しと雖吾徒は現に我同胞か當地に於ける狀態より觀察して博士の言の或は悲觀をなさんことを杞憂せさるを得す。

奮へ！　我同胞諸氏、諸氏の背後には虎視眈々として常に我虚に乘せんとするものあるを忘るへからす、須らく緊褌一番以て我多大の價を拂ひし滿洲の沃野をして徒らに第三者の腹を肥さしむるの愚に陷ゐる勿れ。（せうらん）

雜報

●中外近事

▲統監の韓國保安策　伊藤統監は去る二十日出發愈々歸任の途に上れるが其歸任後第一着に韓國警務の刷新に從ふ計畫にて同時に本邦より渡航せしむべき八百名の警部巡査も既に選拔任命を了りたれば之に韓國警吏を加へて十分の改良を施し警察力を以て同國の治安を保持すべしと意氣込み居れりと聞く

▲在滿露人の希望　在滿洲露國人は露淸談判の結果如何に由りては露國人の利害關係大なるを以て是非とも淸國全權をして左記各項を承諾せしむべき樣稟請する所ありたり

一滿洲蒙古一帶に於ける伐木及び採鑛權
一蒙古鐵道敷設權
一領事所管內に於ける露淸兩國人の交涉事件の議定權
一東淸鐵道一帶に於ける露國管理の特權
一松花江及び其の支流に於ける露國軍艦の航權

▲撫順炭坑調査委員　南滿洲鐵道の經營に附隨して起業さるべき撫順炭礦に關し政府は近々民間の炭礦業者中より委員を選拔囑托し十分の調査を遂げしむる由にて是れ迄滿洲經營調査委員等の調査せる所なりといふを聞くに先づ同炭坑の出炭額に制限を加へ產出の多大に伴ふ一般市場の恐慌を防ぎ同時に內地產石炭と價格上の均衡を保たしめ內外相應じて石炭業の健全なる發達を謀らん計畫なりと

▲戰後博覽會と外國　戰捷後に於ける本邦商工業に對し外國人は非常に注意し殊に今回開催せらるべき博覽會の萬國博覽會たるや又は內國博覽會たるやに就ては一層深く注意を拂ひ農商務省博覽會課に向つて若し萬國博覽會と爲すべき場合には一部の敷地其他の便宜を與へらるゝやう申込を爲す者少からずと

▲內外人の合資事業　近來歐米人の來朝するもの益々多く中には本邦に永住して商工業に從事せんとの希望を懷けるものもあるが其內既に相談整ひ會社設立の事に決定したるは大阪府下に於て白耳義人ルーチン氏と本邦人との合資にかゝる百三十萬圓の硝子製造所及び神奈川縣下に於けるセルロイド人造護謨製造にて英國人二名と本邦人三名の合資にて資本金五百萬圓を以て臺灣に於ける樟腦を取寄せ盛んに製造する由なりといふ

▲滿鐵總裁の候補　南滿洲鐵道會社の總裁候補者に就き軍人側にては大島關東總督を推薦し居る由なれば今後文武兩派に於て多少の競爭を免れざるべしと云ふ

▲上半季の犯罪增加　本年上半季に於ける犯罪者は昨年に比し詐僞取財、賭博、竊盜犯等一割强を增加したり是は種々の原因あるべきも戰時中は勞働者の需要多く賃金の收入も多かりしに昨今は勞働者の需要減じたるが上に賃金の下落したるより生計困難に陷りたると戰地より歸還したる人夫等に不正もの丶少からざるとに由るといふ

▲大島總督歸任期　關東總督大島大將は滿洲施設變更のため石塚民政長官の上京を待ちて種々の打合をなすの必要あるを以て來月十五日まで滯京し同長官と共に歸任する由

▲趙將軍の贈物　西園寺首相が先頃奉天に赴きたる際將軍趙爾巽は兩國親交の前途を祝し盛宴を張り首相に左の品々を贈進したり

一虎　豹　皮　數　枚
一古　　酒　　十　臺

右の虎豹の皮は稀世の逸品にして淸國にては北京の大官すら餘り多く所有せざるものなり又古酒は百數十年を經たる是れ亦稀有の銘酒なりといふ

●大連短信

二十一日　刀水生

▲始政紀念祭　來る廿三日は昨年民政長官か任に此地に始めて莅みたる日なり此日を以て關東民政署管內始政紀念日と定められたること既記の如し過般來より大連市街一般此祭日を賑はさんとして趣向を凝らすものあり定めて當日は壯んなるべし

▲大連と活牛　大連にて需用する所の活牛は皆芝罘より供給さる而して本年一月より五月迄輸入左の如し

一月	三百五十八頭	二月	百九頭
三月	二百十六頭	四月	百五十八頭
五月	百十二頭		

▲大連輸入貨　內地及び淸國沿岸より輸入されたる貨物の總個數は

	內地より	芝罘其他の淸國沿岸より
一月	九〇、九八〇個	二〇、八四一個
二月	一五八、九〇三個	一七、五一三個
三月	二五一、〇六五個	六一、五六六個
四月	一四一、三六三個	一六、九三九個
五月	一九七、三六七個	二六、八三〇個

▲大連と家賃　過般迄一戸五十圓と稱へ居たる家屋にして今は三十五圓位に引下けらる即ち三割方の下落を見るに至れる也尚此以上の下落の兆候なきにあらす依然として價格を保ち居るは大山通り監部通の二街のみ其他の各所に於ては日々に空き屋の數を增しつゝあるや是れ一は續々新築家屋增設せらるゝに依る

●名譽領事の去來　在ボストン帝國名譽領事オスボン、ハウス氏は令孃及びボール孃を携へ淸國漫遊の途次昨朝旅順から當地に來り滿洲ホテルに投宿今朝陸路奉天に向け出發せりと

●放浪の記　杜萬頃

▲六月八日、今日思ひ立つ旅衣で大連行を企て中候貴社の小樹君は大連へ行くなら濱海家に用事あり待てとの嚴命なりしもトウ〳〵待ぼうけ喰され申候小樹君は罪な男に候

▲九日、褥食出發、車中にお平の長芋然たる紳士あり聽けば小田切萬壽之助との事に候大石橋にて仙波將軍と逢ふ將軍の面の黑さと小田切氏の白さはよき配合に御座候兩君の語る所は滿洲經營の策にあらさるなし余蘿雲の下人にはトテも譯るものにあらず外に冬枯の石像の如き老僧あり是れは音に聞へし雲照律師に御座候此邊に駐在する俗僧の來りて拜禮する体を見て始めて律師の德の彌高さを合點致し候

▲十日、大連の虎公園に於て臺灣舊友會、又の名は生蕃展覽會を催され申候小生は其陳列品に屈强と存じ殊更に出席致し候白餘名の出席者悉く舊知ならざるなく踊、義太夫、太神樂等數番ありて中々盛大に御座候

▲十二日、大官一行に從ひ旅順に參り申候大官とは誰々、野津伊東の二元帥、井上東郷の二大將、高崎淸浦の二顧問官、上村有馬の二中將、而して余と荒木天空、安齋刀水の三浪人に御座候斯日古戰場を吊ひ斯夜靑樓に酌み翌朝未明に退却仕候

▲十四日、日匹倉庫長の夕食會に列す會する者三十餘名悉く將校ならさるはなし日匹氏余蘿の爲め一應の挨拶あり同氏の滿倉に貢献する人皆稱道す余蘿特に蛇足を描かす滿洲座の成功驚くべし又た音樂隊の組織克く妙を得たり余は日匹氏の何事にも熱誠なるに感服す

▲十五日、昌圖の松濤居士、大連の天空和上倶に天下の豪傑なり余を介して相見んと欲す而して今日卒然相逢ふ松濤は拈華微笑を踏違ひたる野狐彈、天空も亦た隻手聲ありを丸呑す什麽生か此間に處する萬頃沙彌は如何

▲十七日、遼陽に於て慈善演藝會を催す、其盛況は筆に盡なる綠城氏あり余蘿亦た及はす遼陽ありて已來の出來事喫驚も啻ならす

▲十八日、知州何厚琦、稅捐總局長趙字兩氏冠を挂けて去る余は氏等と一面の識あり殊に相逢ふて告別の情を敍ふ何君感激に堪へす余の爲めに詩を賦し之を車站に托して去る

●銷夏錄　馬生

記者足下の甘言に騙ひとネリ出でし下手の文句せめてこれを讀まるゝ間の夏忘れにもと腰の曲りかゝつて古風な眼鏡を掛けて居る拙者とすらりとした年若なそして意氣な拙者の懇意な友輩の令弟と左隣家の芳坊と云ふて本統に賢こい性の今年十歲になる這ふ三人が一處で出會つたので暫しは那邊這邊と散策して居たが可分三伏の盛夏も目睫間ので暑さは云ふまでもない布帷一つでさへ汗がだら〳〵玉をなして流るゝと云ふ始末。

「伯父さん暑くてはいけないね——、僕が天狗さんなら何日でも温かいようにするんだが——」と芳坊の發言何處までも愛くるしくて罪がない天狗でも居るものと思つて又太層ならいものと考へ込んで居るか併し頭は成る程少しばかり禿げて、歯も達者ではないが未だ拙者は十七八の子供心で氣は丈夫だのに「お爺さん」と言はれては、いやはや落膽至極であるアヽヽヽ、「そうだね——賢い芳ちやん」としわ顏をつくつて答へながら足の行くに任せた。

もう一人の友輩の令弟たゞ無言のまゝ歩を移して居たが急に日影に團子石樣のものゝある所へ四方に遠慮會釋もなくドツと腰をへなりつけてさも安堵したように落ち付き拂つて居るので「君そんな處へへたばつては近所が迷惑する今少し廻つて歸れば、それ僕が云ひ付けて置いた、氷饅頭が來てる筈だから、さ——行こふ」と迫き立てれば日頃の下戸大將であるから中々聞き通す譯に行かなかつたらしい、饅頭の一言はひどく利き目があつたと見え『ウン』と勢つけて立ち上らふとする途端。

『老太さん、うまいものがある、それ上を御覽よ、たしかビーアホールだ、あゝアイスクリームもあるようだ、あれあの呼ぶ聲を御聽き』と全然藪から棒、

『仰ひで見れば赤青と幾色にも彩られたヒヨロ灯燈がブラ下がつて居て中にアイスクリーム、氷などの字も眼鏡の功で見えた、多分暑さのあまり歩む勇氣のなく往生して居る處だから沙漠の中でオーシスにでも逢つた心で斯樣に言ふたのだらう、と其處は悟りの早い老爺さん、どつこい拙者ゆえ二の句を次ぐの要があらうか、すぐに三人トン〳〵と折れそうな梯子段を昇つてお日樣を背にする樣に東に向ゐて椅子を占め、ポン〳〵二つ三つ拍手してアイと返事もイソ〳〵出て來たこの家の「ねーさん」に三杯のアイスクリームを注文したのである。

程なく僕等を田舍者と思つたらしい、素的に大きなコツプに、しかも山盛りに、ついで比較的小さな盆に載せて持つて來つゝある、そして何かしきりに考へつゝある風情で步みが緩い、あまりだからとテーブルから三步ばかり來た頃大きな土羅聲で「オイねーさん」と不意打ち喰はしたら……流石の姐さん喫驚仰天「アヽ」と云ふ聲も終らぬ中、左の手に持つて居た、アイスクリームのコツプは盆の上からひつくりかへり、冷たい飛沫が僕等の面へ吹きかゝつたので、何だ堪らん、戰標、飮みたかつたアイスクリームも飮むけし、挨拶もそこ〳〵に、梯子段踏んだか、踏まんだか宇宙天に逃げ歸り來りたるぞ、可笑しみの極であつた。

後では罪ない姐さんが亭主から小言頂戴しては居まいかと罪作つたこの老木奴は氣の毒でたまらなかつた、が何れお詫びには行こふからと思つて居る。（記者曰く今からは今少し骨のあるのをお願いたします）

●喋言喃語　牛平

▲戰爭商賣は泥棒商買よりも容易なる也。何んとなれは前者は偶緣と僥倖に依つて成るも、後者は巧智と懸命とを要すれば也

▲由來コシカケ仕事を爲して成功せるもの無きと同時に、コシカケ移住を爲して成功したるもの無きも亦當然なりとす。ただ出稼淸人の苦力と外人相手の我醜業婦か、時に貯金に於て成功し去るを見るのみ

▲人の餘りに敏捷にして油斷無きは處世の異秘訣にあらす。开は他をしてオツカナがらしめずんば、氣を容るさしめざれば也

▲美人の秋波一瞥以外、世に上目遣ひ、橫目遣ひを爲す奴程いやなもの無し

▲人の氣を知るは、賭博と鋤燒鍋のつゝき合ひに若くもの無しとか左もありなん

日報俳壇

井戸を堀る日和續きやはたゝ神　醉雨
船頭の尻を叩いて凉みかな　同
淸水もて馬洗ひ居る山家かな　千曲
みどり子の遊ふあたりや蛇いちご　雷北

二句一聯

夏瘦の男が年は二十五かな　半骨
十九にし一夏やせ知りし女哉　同
虫干や布衣の身にして書万卷　同
鳴水鷄誰そ來よかしと思ふ夜に　獸堂
卯の花の垣やつゞきこむ馬の鼻　仙橋
年五十坊主鉢卷初松魚　野梅

▲左規によりて俳句を募る
夏季雜題　期日に關せす掲載得るに從ふ
課題　夏の月、單衣、蠅、六月末日まで
本社編輯局俳壇宛に投寄を乞ふ
▲派の新舊問ふところにあらす淸新なるをよしとす
▲選句者は未足齋野梅氏なり

●編輯より　引込屋の木葬如何なる風の吹き廻はしにや頃者屢々危險を冒して十字砲火の下に出動し自ら威張りて云ふ『營口ではまだ乃公に水雷を發射する程の大膽な者が無い』と朴捻傍に在り揶揄して曰く『其人相で金が無ければ金城鐵壁に據るよりも尙安全なり』と摩峰亦尻馬に乘りて『蠅止まらず』なりと冷やかす是れよりして「金城鐵壁」又は蠅止まらずの名社中の通語と相成申し候

汽車時刻

關內外鐵道　上り　營口發前八、二〇　七、〇〇　溝幇子同九、四五　九、〇〇　錦州同后三、四五　二、〇〇　下り　山海關發前七、〇五　錦州同后三、一五　溝幇子同二、四五　營口着四、四五　二、〇五　四、二〇　新民屯發前六、〇〇　溝幇子着同九、二七

東淸鐵道　上り　營口發前六、三〇　后九、三〇　下り　大石橋發前八、一五　后二、一五　溝幇子發后二、〇〇　新民屯着同六、二七

淡谷　本號開設營口東靑堆子發賣栢木方料栢木元料紅松料木油松方料元木大小宗子廿四尺百木大杆木板片木材出售

歐米各國最新流行形　電話

諸鐵工製作　營口　鐵

天　營口地方天氣豫報　自十八日午後六時至十九日午後六時

講演

蠅の防遏法

關東總督府軍醫部長　松本三郎君述

此篇は關東總督府管下に於ける軍隊の爲め夏時衛生の一節として同軍醫部長が特に講述せられたものであるが一般在住民も一讀して大に參考に爲ることがあると思ふので數日間連載することにした其中の一つでも二つでも實地に應用して見たら一般衛生上裨益することが決して少くないであらう

第一　蠅の發生を防ぐこと

蠅族には數種あるが皆蛆より化して蠅と爲る蠅の簇り集まる所は彼の食を索むる所で亦蕃殖を營む所である蛆は有機物殊に肉類の腐敗した物、動物の排泄物、汚水などに能く蕃殖するから蠅の發生を防ぐには先づ此等の榮養物を奪ふといふことが第一で又蠅の簇がるべき有臭物を遠ざけるといふことも極めて必要である今其防遏に就きて特に注意すべき點を擧ぐれば左の通りである

一、食物の殘滓腐肉などは決して下水中に混せずに蓋のある容器に入れて塵芥と共に處置すること

二、塵芥箱は蓋を設へ蠅の入るを防ぎ内容は毎日遠くにある芥棄場に捨て丶箱は常に清潔に爲し置くこと

三、芥棄場に集まつた塵芥及び動植の排棄物は成るべく適宜の設備を爲して完全に燒却すると若し燒却困難なる場合には地を掘つて坑をこしらへ一定量の塵芥が集まつた毎に土を被ぶせるやうにするがよい但し此場合には人家を遠く離れた所で仕なければならぬ

四、下水溝に棄てる水は食物の殘片など有形物を混せざるやうにし且つ傾斜を能くし時々良水を流して疏通し又屢々石炭を投じて溝中を清潔にすること

五、下水を下水溝に流すとの出來ない時は下水桶に集め河か海へ投げる已を得ず地を掘つて下水溜をつくる時は壁や底を不透水性にして毎日汲み取つて時々石灰を投ずること

六、便所は常に清潔にし上圊毎に必ず石灰又は砂土を撒布して糞面を覆くし既に蛆を生じたる時は生石灰又は石油其他の雜虫藥を投じて滅殺がよい土砂を多量に殺じて乾燥せしむれば自然に蛆は生活力を失ふ

七、家畜は成るべく之を遠けて其糞尿は屢々掃除し敷藁なども屢々交換又は幹燥し廐床亦能く奇麗に洗ふて臭氣を去ることが肝要である

八、凡べて發生したる蛆の滅殺には生石灰、石油、テシンフエクトール、石炭酸など最も効を奏し此等　又同時に消毒の効あるものである

雜報

●橫柄な御藝者樣々　粹で堅めて時たま遊廓の意地から俠を誇つた昔は昔し、世が開けては二十世紀の今日此屁理屈ひねくる橫柄な御藝者樣の飛出すこそ物騷千萬なれ、これは昔に名高き營口金城館の金桒とて昨夏の頃より今晩はと現はれしが鶯鳴かする咽喉も三味線いだく腕も確かりしたもの、わざ〳〵支那三界まで出稼ぎとはチト近頃可哀相なる代物のレクテルさへ强ち捨てたものでは無きが夫れも其筈にて此妓が東の空に居る頃から高砂や二三世も相生の松の常盤の綠色がはらじ變るなと深くも言ひ交した男ありながら又人にはいふに言はれぬ仔細あつて泥水の波のまに〳〵流れ渡りつ思召しかくる人は日清歐の人々指折り數ふれば數知れず夫れ等客の贔負目にさへ角々しう見ゆるまで情無う〜お愛愀樣顏や姿で藝妓稼ぎをするやうな姐さんとは少々御門が違ひやすんで……と恐ろしい怪氣焔、それでも流石は東で鍊へた腕前客の扱ひに女房も及ばぬかと思へば生れ附いての損な性質わけも無く癇癪まぎれに向つ腹のツンと拗ねて客の酒盃さへ振るといふ始末にて如何んともする由なく壞れた茶碗は幾何燒きつぎをしても矢つ張り瑕ものに相違なし、金桒君チツト嗜みやといへば癪に觸るかは知らねどソレが客唱賣には大の妨害と人の痲氣を頭痛に病む人の話をアラ〳〵書の如し

●女馬賊領事館に送らる　女馬賊高淵比佐與の憲兵分隊署手島曹長の手に於て取調を受けつ丶あるは昨紙記述の如くなるが略取調結了したるを以て一件書類と共に昨日領事館に引渡されたりと云ふ尙聞く所に依れば詐僞取財の外民事にも關係ある由なり

家庭小話

米國の女庭訓

近頃米國では女權の發達愈々大にして自己の娘に對する父母の權利さへも今は殆ど頼むべからざる有樣と爲つたので何うしても女子のお轉婆を矯め無きやならぬといふ事に爲つて或新聞紙は此程『娘の教育法』と題して左の十三個條を擧げたさうな

(一)女は食物を調理する事を學ぶべし

(二)洗濯とボタンを縫ひ付くる事及び自己の衣服は自己にて洗ふべし

(三)パンを燒く方法は是非之を學ぶべし

(四)一弗は百仙なる事を知り結婚後は良人の收入と自己の出費とを計算すべし

(五)借金を以て衣服を造るは耻辱なりと知れ

(六)强て美人ならんとして肺病患者らしき姿とならんよりは「健全は美なり」との原則を忘るゝ勿れ

(七)買物を爲す時は一仙二仙を爭ひながら無益に香料に費消する一弗二弗の大なるを知らざるは算術を知らざるの耻ありと知れ

(八)一仙の財産なきも怠惰ならざる男子は百万の富ありて一日を安樂椅子に暮す男子より貴きを擧べ

(九)音樂と書と文學は結構なれどもパンの方が大切なりと知れ

(十)然と否とは正直に云へ女の然は否なるか或は「眞の然」なるかを再考せしむべき不正直を去れ

(十一)車行より步行の利益なるを知れ

(十二)結婚は金と体裁とによりて選ぶべからず相手の眞價を知れ

(十三)以上の事の出來ぬ娘は結婚後男子を苦むる魔物なりと悟り人道の爲めに一生を獨身にて暮すべし

右は啻に米國の女のみで無く日本婦人殊に營口邊りに來て居る奧さん達お孃さん達乃至はお茶屋奉公をして居る者でも之を讀んで必ず多少の利益する所があるであらう

●姐さん方へ暑中御見舞

朴捻老

▲おいまさんへ(金城)　埃除け眼鏡一個、是れは愚老友人從軍中紀念の秘藏品に候所餘り御惱みの由承り强ひて讓受け差上候次第に候但しアノ人へは内々にてお懸け下さるべく候

▲おきよさんへ(東京樓)　梅毒豫防藥三週間分と毛生藥一袋、お頭髮の毛の薄さは例の誤氣の故と存候精々御服用の上毎朝頭部に御糊用なさるべく候

▲駒助さんへ(萬直し)　八方美人論と貯蓄通帳一冊　精々誤娼賣御勉强の上一圓以上の大金と相成候はゞ郵便局へ御預けなさるべく候

▲お末さんへ(東京館)　頭巾一つト鶴嘴一つ頭巾は、額の凸部お隱し被下度又鶴嘴は某工程局の君へ御遣し被下度候

▲お高さんへ(日本館)　清正公利生記一冊、と○○新聞一ケ月分、精々御熟覽の上御功德のある樣御信仰の程御進め申上候

▲おはるさんへ(祇園閣)　短氣は損氣論一冊、能く〳〵御覽の上短氣な事遊さぬ樣心懸專一に御座候

▲ぽんチさんへ(万梅)　淸人操縱論一冊、本書は至極頂法の書籍にして讀めば讀む程深趣味有之外資檢入策として實に此上なき良書に御座候而し李俊殿に見せては失敗可仕候間誤注意迄に申上候

▲五郎十郎さんへ(第三)　花柳秘訣書一部宛、(一名藝者の虎の卷)總て振り假名付に御座候間御一讀なさるべく萬一不審のところ有之候はゞお雪喜多八其他の姐さん方に御尋有之べく候

▲お菊さんへ(滿月)　寫眞器一個と衛生塵埃除一ツ、寫眞器は三船の番頭さんへ御遣し被下度又塵埃除けはお前さん髯を隱くすには至極適當の品に御座候間今後病院通ひ又は外出の節は是非此の塵埃除けを口にお掩被下度然らば營口第一の美人と相見へ候(まだ〳〵)

廣告

公告

電話交換手募集

當局電話交換手を募集す志願の者は(滿十六年以上二十五年迄にして高等小學卒業若しくは同等以上の學力を有する視聽力完全なる日本人に限る)志願書に自筆の履歷書を添へ携帶出願すべし

明治三十九年六月

營口軍政署電話局

告示

因拍賣於左開之日及在地處施　若有人買者知悉
左開條規爲此特示
一拍賣之物件　掉鍾一個外雜物二百三十個
一拍賣之日　定明治三十九年六月廿六日午前十點鍾
光緒三十二年五月初五日午前九點鍾
一拍賣之地　營口正平區下合豐店王鳳來住宅
一拍賣之物件之賣價不能少與官定價值
一若對王鳳來有該賬及欠欵者施行拍賣日以內告知衙門可也
右諭知
明治三十九年六月十九日

營口軍政署

社告

今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依賴者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

大石橋市街　瑞穗洋行
遼陽西門外　芳文館
奉天大南門内　本社支局
景祐宮胡同　岡野新聞舖
大連盤城町　天祐公司
安東縣新市街　泰東公司
新民府

本組開設營口綏定門外專辦架造房屋及倣工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價値格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名譽其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸

營口青堆子綏定門外　志岐組

土木建築請負幷ニ諸材料販賣板硝子便利瓦ウ井スキー麥酒類卸賣

營口青堆子綏定門外　志岐組

廣告

一總黑毛胸部白扛巻上け尾小形のポインター犬名はアルレー右見失候間若し御見當り下名へ御届被下候御方へは相當の御禮可致候

ブツシユ兄弟商會　ワデラブ

廣告

移轉　並に新來美形

拜啓追々暑さに向ひ申候處各位益々御清榮奉賀上候從て弊樓儀今般春帆樓支店跡引受け料理萬端諸事改良御手輕御淸遊に適する樣店員車輪大勉强仕候尙内地より美形數人參り申候間何卒舊に倍し新來美形と共に御引立わらんことを乞ふ

營口平野町元春帆樓跡

月　日　都樓　坂本ちか

御各位樣

○卸賣は内地並み
○小賣御並み

宇治新茶　着荷發賣

銘茶　松の綠　花橘　川柳　玉露(玉露製)　正喜撰(煎茶製)

郵便にて御注文下さるれば鐵道便のある處へは多少に不拘荷爲替の便法により迅速御届可申候

大連伊勢町四一
海陸運輸公司内　宇治上林出張
井上賣茶部

御披露

小亭義皆樣の御引立に蒙り日に增し繁昌こ趣き候に付て今般京都より指折の藝妓名及仲居を呼寄一層勉强仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客樣の御厚意に酬ひ度候尙夏向き丈は別に氷部を設け金時白玉何なりと御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候

月　日　翁亭
元神廟街

病室增築輕便入院

是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し輕便と懇切を主とし一層院務を擴張し汎く專門の功果を收とす

○全身魔醉○局處魔醉○
○嶄新器械○無痛手術○
○梅毒○婦人科○外科胃腸病○

專門　日本醫院

Foreign Goods.
各國高等雜貨　卸小賣
三友洋行雜貨部
清國營口永世街　甲貳拾五号　電話一五四
帽子手袋　エリ襟飾　シヤツ沓下　靴鞄　洋服付屬品式
香水石鹸　婦人小間物　化粧用品　旅行用品　椅子寢台
Sanyu-yoko

日本石炭新荷着
多少に係らず御用仰付られ度候
綏定門街　電話百五七
新玉倉庫

濟生八方製造發售廣告

啓者敝社長山田氏夙爲衛生起見詳査日清韓人之体質博採東西古今之神秘研究多年始得左開八種之靈藥于玆同志相集豫備資金一十万元創立日華製藥合資會社即經官准現將本社開設於營口永世街甲一六六號精撰藥材留意製劑自造所發明之濟生八方克已從廉專向日清韓各地方出售且卜要地設在分舖或寄售處以期衛生之洽及而剛十劑以上則爲躉賣特行折價切盼中外貴客鑑其誠實無欺藥效亦異尋常陸續賜顧是荷

(仁) 爽快丸　芳香淸凉驅邪避瘟誠是常備之靈丸也　立消飲食之毒兼淸口内即是食後之要劑也　忽去口内悪臭能美音聲最爲接客之佳品也

(義) 腸胃散　健胃固腸速化飲食眞是天下之靈散也　縱雖多年難症服膺數次無謂未曾全癒　則爲小兒下蟲之特效藥其名嘖々于世

(禮) 婦女散　不論各般常症並胎產諸患靈驗如神所謂婦人專用之妙散也　凡婦女已迄妙齡之後須備此藥常爲袖中之至寶

(智) 鎮腦散　專鎮頭腦並和神經藥效顯著誠是未曾有之奇方也　快通大小二便以解秘結而和腹内最爲古今之良劑也

(忠) 消熱丸　消散邪熱立使心身舒暢神效偉大眞是必携之靈丸也　縱雖危急熱性當其初期取用靈應不誤立以全治

(信) 掃毒丸　專治楊梅瘡毒以及一切毒瘡藥力無比眞可驚之秘劑也　特有掃盡小兒胎毒瘡恰似霜風吹枯葉之奇効

(孝) 淸明水　專治各般眼疾之靈水不論輕重一經用過立有靈驗盲者復明　能適一切耳患之神液不拘久暫一過點用奏效異常聾者再聽

(悌) 瘡傷膏　專治瘡傷等身面諸疾之妙膏即一擦用著效立著痛痿忽止　又遇蜂蝎叮螫等諸虫毒宜將此膏擦敷患處砯痛立治毒氣悉散

營口永世街甲一六六號
日華製藥合資會社　敬白

新荷着
▲板材木▲木炭
▲生石灰▲竹、疊
▲亞鉛板▲洋釘
▲日本米▲石材
營口永世街八十號
喜久洋行
（電話百五十二番）

醇良日本酒
金壽
大販賣
孔雀印平野水
サツポロビール
千賀洋行
奉天鐘樓南大路西
和洋雜貨
洋酒化粧品
酒類
食料品
千賀洋行支店
奉天小西關大街路北

石材
石灰
大販賣
英治洋行
（營口西北街）
（電話三二）

東營口西北街
裕和盛
電話八一番
東清鐵道
遼河
貨物運送業
雜貨商
新荷着
朝日ビール　日本酒洋の鶴　洋酒、食料品　和洋鑵詰、食器　內外煙草、葉卷　エジプト、文具　化粧品、金物類　肥前白米、醬油　酢、木炭、其外　色々　卸並に小賣
彩票
每月　大連　南洋　湖北　發賣
本店 長崎
支店 芝罘　鐵嶺　旅順　京城　仁川　木浦

工
飯塚工程局材料部
營口元神廟前
（電話百三十五番）
弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

○板材木　○蚊張
○金物類　○金庫
○疊建具　○花蓙
○椅子テーブル　○ペンキ
○洋燈類　○文具
○鰹節雜魚　○紙類
○酢醬油　○罐詰
○其他雜貨色々
新荷着大安賣
石
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

自造
煉瓦●瓦
並に各種石材販賣
營口西坍子
加州組
（電話八十六番）

資本金參拾萬圓
日清合股
昌
營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社營口分局
總局　盛京省昌圖府東街
既設分局　牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辦左開生理
一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨匯兌
五、各支店所在地棧房
彙辦關內外鐵道又海外轉運（與大淸通運公司連接）東淸鐵道沿路概要各站分局現方在設備中倘蒙遠邇貨客愛顧務祈貨客親自到本賬房及各處分局賬房面議爲荷特謹白倘路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按鈔地市價包補此

日本及清國政府認可招牌爲記
胃症良藥

總售處　日本　東京　大阪　山田安民大藥房
寄售處　營口永世街　電話百九十番　回天堂三木大藥房
啓者此藥爲日本海陸両軍諸大名醫及藥劑官五名共同研究極力參考始得發明其劑其主効之顯著久已名馳內外誠蓋世無比之良藥也倘蒙　仕商惠顧請認明本舘招牌爲記庶不致誤
胃活專治効力　隔食。胃弱。多年胃弱。胃炎。胃痛　胃痙攣（卽或時疚節）食物不進。胸痞。（食物不消化故胸積懸）宿醉。（卽昨日飲酒今日尙醉）惡心嘔吐。（見食吐）吐酸嘈雜。膨漲。或小兒吐乳等胃症若少服之則靈驗如神云
胃病形骸　胸張困苦○食物不進或食過多○胸漲痛打臭噎○吐粘涎○吐酸水○血氣逆上則目昏花○腰腿發冷○或大便不下○或時下瀉○或腹內無力氣不時憂鬱○顏色靑黃○身體困倦○或勞働而無力○且無記憶○若少出力則厭○不時好睡此等症皆胃病之形體也
價洋　三日所服藥料定價洋一角○八日所服藥料定價洋二角五分　十七日所服藥料定價洋五角○三十七日所服藥料定價洋壹元

新荷着
旅行用トランク及手提鞄
極上等靴長靴白靴
コッピー台臺秤及金庫類
中折帽子鳥打帽子及リボン
化粧道具化粧品及ブラシ掛
關東公司雜貨部
（電話五號）

氷
田庄臺大盛貯氷公司
軍政署認可
飲料好適
發賣元
營口元神廟街成功號三階
田庄臺大盛貯氷公司販賣部
（電話一三四）
特約店
大連信濃町市場前　大原商店
營口二本町　丸山氷室
營口永世街　衛生軒
營口永世街平野町角　山田氷室
營口第一市場前　松木氷室

上海
中井洋行
專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠並有專銷之約凡新聞紙料印書籍各式紙訂莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字連畢其他各件紙料一切統由本行出售貴客惠顧⺈至江西路五十一號門牌可也
中井洋行

和洋
會席
御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
營口永世街二本町
日本館
（電話百三十七）
各位樣

一瀛船貨物運搬業
一浮船及瀨取請負業
右營業精々勉强致し迅速御用辨可仕候
營口南永世街第一市場ゟ西へ入る
遼河運輸
同濟公司

古料理
滿月
平野町（電一六二）
滿月支店
平野町入口
店主　青木勝惠

廣公
一各國洋服地一切大勉强可仕候間何卒御來見の上御買求之程を願ふ
並に各國洋服仕立料も大安價に仕て差上可候間何卒御注文を願ふ
元神廟街日營貿易筋向ヒ
寶泰祥
營口元神廟街東
福興洋服店

松岡病院
內科 外科 眼科 婦人科 診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血淸療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士　松岡玄雄
（電話一五一番）

靴製造并に修理
右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也
營口元神廟街郵便局官舍向ひ
桑田靴店

開店一週年大賣出し
六月二十五日ヨリ
七月十日マデ
正札一割引
東京新形浴衣地
吳服太物類
化粧品小間物類
陶器類食料品類
日用品雜貨類
永世街第二市場東
石原商店

宮門抄

二十八日
刑部　都察院　大理寺　廂紅旗值日　無引見　前山東學政戴昌到京請　安　並因伊姪得廕生謝　恩　新授學部國子丞徐坊謝　恩　掌儀司奏初一初三日祭　奉先殿薄倒截換　禮
召見軍機
都察院遞封奏一件

代論

尹中書上軍機王大臣說帖

章京尹克昌謹呈。為請裁撤滿漢章京。延攬人才。以舉政權事。竊維立國之道。必政本先張。而後庶務克舉。亦必大小相維。而後事無不理。軍機處者。國家一切政教號令所從出。而兵財外交內政集權之總機關也。夫機關愈大。則其分任之人。必愈求精敏熟練。否則機關失其運動之效用矣。日前考察政治大臣。次第回國。改革之端。自應首在政府。　王爺中堂大人。所恃以商量要政者。全在軍機入直之時。地不過十餘步。時不過二四點鐘。此時此地。乃僅與無學識無責任之十數章京。直接辦事。此等章京。共用京卿部曹。三十四人。不因才選。不因望選。又僅分頭班二班。不分職守。是以毫無責任。尸位素食。但日日圖其藏身之訣。此種政體。今試問之。仿自何國。創自何代。克昌百思不得其解。然論者皆謂政府事繁仕鉅。十倍各部。令人目亂神迷。實難責以絲絲入扣。克昌獨謂不然。譬之理亂絲者。千條萬緒。必尋其下手之方。竊考各國中央行政總機關。組織之法。雖不一律。然其要旨。則俱不外儲顧問之人才。重提議之精神。作統計之報告。嚴行政之監督而已。請大略言之。　師行險遠。動資嚮導。　政府之事。何獨不然。兵財外交。政府專責。其他如警察、救恤、衛生、教育、司法。農工商部。何事不受報告。何事不可檢查。盲視聾聽。何能有濟。故政府之人。貴有老於實事之官吏。貴有長於獻替之政法家。集思廣益。庶少敗失。所謂儲顧問之人才也。天下之事。先知後行。有議論乃有事實。考政府當自行提議之事。一預算。二國際。條約。三官制。法律。四各部之權限爭論。五預算外之支出。六通上下之情。七進退大員。八各部之高等行政。提出於中央會議。凡此數端。皆所以提起全國之精神。共圖國家之生存發達。決不可俟局外人之條陳。應先由政府自行起議。所謂有提議之精神也。兵家有言。知己知彼。百戰百勝。覘人已之短長。較彼我之情勢。則統計為最要矣。故各國政府有統計局。若今日之考察政治館。乃當隸於統計局內之調查所耳。統計者。有圖有表。圖表者。實無聲之議論也。大至地積、人口、兵財、實業。小至死胎、家畜、木產、備金、物價。無不週知實數。賈誼謂有天下者。至纖至悉。即此理矣。所謂作統計之報告也。國為保持行政。機關統一。免致分歧橫溢。於是有總機關之設。此機關對於地方大吏。有指示機宜之權。對於各部大臣。有停止其不合法律之行政命令之權。懼官吏權限之衝突也。設權限裁判所。懼人民受官吏之武斷。懼屬員對上司之不公平處分也。設行政裁判所。所謂嚴行政之監督也。無此四者。則可謂之無政府。何則政府之精神。在提議。事蹟。在統計。又由總機關以動各種重大機關者。在行政監督。而實行此數者。又先在於儲人才。蓋人才者。精神中之精神也。夫改良政府。乃所以為立憲之豫備。而招致人才。又所以為改良政府之豫備。克昌竊觀今日軍機處行走人員。大半視為寄食之地。娛老之鄉。糜國帑。長素尸。阻進化。莫此為甚。謹擬裁撤。延攬。改良。三項辦法。另繕清單。恭候　王爺中堂大人核議施行。謹呈。　再章京毫無學識。不敢濫竽。應請先行開去軍機處差使。回原衙門走。是為厚幸。章克京昌。謹再呈。

中外要聞

●救擱淺之法艦　法國兵艦一艘於鄱陽湖擱淺刻由滬埠撈船二艘開往以便救助

●川督鑄藏幣之意見　川督錫清帥此次決計於西藏仿照印度貨幣彫刻英皇聖像式將亦開鑄彫刻　皇上聖容之貨幣　併發行但其意在阻印度貨幣之流通以抵制英國勢力之伸展也

●俄阻撓黑省採礦　日前黑龍江將軍程德全電奏開辦金牛山朝陽山黒鈹山樺樹洞四處煤礦派佐領德純為總辦已誌前報茲聞該煤礦之開採有俄人干預故程留守又有電致外部請與俄使理論云

●河南水災詳誌　京漢鐵路彰德往南路線被雨水冲壞一事據滬電已登報端茲聞係由大雨後山水暴發勢極洶湃凡彰德淇縣及陳州許州一帶約數百里盡成澤國所有各處民田廬居以及沿鐵路枕木均被冲毀觸目極為慘楚惟陳州受害尤鉅
開封水沒鐵路深約數尺貨車亦漂去所有車站及民居均有水深及二尺云橋梁淹壞者凡二又所有鐵路材料一併漂失總之被淹里數約百七十英里損害之額不可勝計補修工程雖早亦須數日始能完全然尙喜黃河在汎濫地域之中間而鐵橋尙未受害甚為可幸云

●俄戕斃猶太人　俄國普塞羅斯杜克府有猶太人種已被戕者數名

●德保護旅俄商人　德國政府對於德資本家在俄國出資營業者厚加保護現施行機宜之手段

●德皇觀競渡　德皇維廉巡幸海爾哥蘭地方刻正小住勾留聞於該地勝覽競渡云

●京漢路刋印商家車輛憑單　周口店訪員報告云京漢南北兩路各站往往有商家請給車輛站長從中舞弊茲者有北路監督某觀察已訪明各站舞弊實在情形揭禀督辦大臣唐侍郎並刋印商家車輛憑單及章程凡條各站站長閱之皆為不安云

●日陸軍擬採用軍團制度　日政府陸軍制度向來祇用師團編制法而現在多冀改用軍團編制法者近頗聞日陸軍部當軸熟心稽査以資他日辦理等情節今據軍務專門家所述云師團編制與軍團編制本互有其短長未可以一律論之蓋師團所長者在山地之戰爭而軍團所長者則在野戰故由作戰上論之隨其地形如何而應用程度即互有得失是亦理之易覩者今若在西伯利亞地方與敵衝突自不如軍團編制之尤為便捷如奉天遼陽等戰爭的其實徵也且現在所有師團編制係從前所創設者今則覺規模甚小尤不便行大軍如俄國自甲辰戰以前蚤已應用軍團編制法又法德等國亦均取軍團法之編制由此觀之將來我日本進取之方略必須憑軍團法以助其運用亦勿論已料日政府應以此意見為主張

●亦有謀刺美總統者　陽六月初二日桑港電報云有一波蘭人因漏言虛無黨一派陰圖刺殺總統羅斯福氏幸機關破漏立遭拿獲現由警務訊究該犯將虛無黨中人物姓名一一訪探刻正在嚴密査察中

●俄哥薩克之請求　俄國哥薩克聯隊向議院請求抑制兵部尙書之權勢以保維聯隊之利益

●俄水兵將圖不軌　俄國克倫斯鐵杜埠所有水兵均有圖不軌之兆

●南菲匪降情形　南菲磁爾匪魁投降者為數頗多並黨羽相率於月之十九日（西曆）推誠歸順但有酋長二人現尙抵抗

●緝捕匪黨　埃及國關於坦達事件緝捕兇徒二十五名已經査明

●英海軍結果完耆　英國海軍演習第一期已於前禮拜六告竣查該目的在査核豫備艦隊操縱布置及防備海岸艦隊作戰情形如何然其結果尤為完善也

●俄國兵員被戕　俄國瓦爾索埠官民反對情形頗為不靖現於前禮拜六有兵員及巡警被戕斃者二人受傷者五人又於禮拜日有巡警與其妻及兵員二名被槍斃然兇徒尙未緝捕

●俄敗將之銀櫃疑有偷藏　據最近俄報所述其中題苦魯拔土欽之秘密櫃一節據稱苦魯拔土欽將軍將赴滿洲之前一日特携一小櫃往叅謀本部托付一幕僚員封裝秘密不許外人擅行開視後將軍首途遠征而敗聞連至俄人僉為將軍危之並有謠說將軍曾經將鉅額金銀托付某銀行留作身後子孫之計殊怪該金銀未悉由何處得來恐或係將軍所受之賄賂等語叅謀本部因即飭委員一同會勘開櫃査閱果見該有鈔票二萬五千圓與金貨多少由此叅謀本部現正在調査中云

●俄俘歸化日本　俄報載稱據俘虜接收委員長達尼羅夫中將報告云俄軍俘虜現巳經悉數接收矣但海軍士官一名步隊士官兩名兵勇一百十三名均已准其歸化日本故不庸接收

雜報

●提倡閱報　昨聞埠民相傳有回教民海與舟者素具熱心為開通風氣起見約晉同志李漢臣張蓋臣張俊升諸君共設一講閱報所聘請名流於內按時講報俾有志新學者日往歷閱諸報兼聽講報義庶足廣開風氣裨益良多其所需欵項業經籌備諸報已全購妥奈無合式房間現下急為採賃如覓妥時必為即時開辦云

●扔獄不平　本埠東街有推手車諸夫多係山左萊郡掖人前有其同鄉等來埠言該邑鳳毛寨村有一看青田者某甲綽號靑草大王家道素豊而行多惡劣由去歲窺見本村劉翁新媳少艾常入其門強行調戲媳啣恨告夫該夫少年性本闇弱囑婦遠之詎甲屢有近逼之勢婦乃轉告翁翁囑嚴拒之夜早扃戶既甲因踰垣入院揚沙擊窗翁令子操杖出佯呼有賊擊之詎該子啓戶而甲拔關奔去劉子掄杖追擊甲臂詎甲反羞為怒謬說賊已奔去擊我何為即放刁賴轉向劉榻仰臥不起翁見勢無可奈何竟出買烟膏吞服身斃甲乘其夫婦救翁之際乃竊遁矣次日鄉鄰為之調處有甲出葬資貳白吊能休甲業廿允奈甲之友某乙唆中生事亟願助甲殺其夫而奪其婦月前某日晚甲乙去擒劉門劉拔關出甲乙誘劉房後扼縊斃之塡置井中劉婦疑夫被宗族呼去議甲事耶胡為終夜不歸逐戶査詢皆云未見旣闚井內有一浮屍急往視之果其夫於時劉姓宗族鄉里等咸為不平助婦進城鳴狀控甲兇橫強行謀害二命大令躬臨檢驗拘甲鞫供一一屬實詎該大令仍照其鄉人原議命甲共出葬資四百吊令婦具結完案竟激各村紳民人等咸抱不平大聲喧噪紛鬧二百吊錢可買一命我等回家賣產可買幾命於是衆等飛石亂擊隨帶差役狠狽而奔大令委轎徒步疾遁該紳民聚衆追至衙署大令忙將堂上公桌掀翻急向後宅潛去將請於上憲今尙未悉若何此昨由彼來人所云未悉果有其事否

●站役有別　昨聞河北來人云新換巡警巡欽哨官趙君蓮溪勤於公務諸所認眞因站路人多繁雜良莠莫辨凡上下車時不准閑人涵跡其間若脚夫站役等其腕上概用誌表俾巡兵等一見即知庶免貽誤前日有車站飯房僕僮腕尙未用誌表強向站路游觀被巡兵鞭拒不令向前該僮忿報係飯房工人云云警兵答曰然則胡弗誌表於腕今自言晚矣該僮含忿而去其眞乃辨別良莠之善法云

●巨魚遭擊　於前天三十日本埠日落之時忽然陰雲密布風雨交加昏夜方止將至夜半又復大雨傾注陡起震雷三四其聲猛烈令人驚魂失魄昨聞河北友人云在河西北二界溝地方被天雷擊死粘魚一尾其身不見只有一首宛然在焉其大如碾盤眶中失去双睛云云

●會水時行　今天妥出會上海銀開行八兩小價至五兩末市七兩五錢共妥五十餘萬兩

叢談

●撒哈拉沙漠旅行記　非洲北邊一帶有大沙漠名曰撒哈拉近有法國博士欲究其形勢遂往遊焉蓋沙漠之內亦有小島島上有水草旅行者每於此小憩時被野人及暴客所刦掠故探　家恒以是為危途今法國博士之往騎一槖駝同伴二人並不携帶他種軍械因其性情和平故一路竣無驚擾之者斯亦奇矣　用者以為沙漠廣大無垠無人知其中尙有何物也法國博士此行曾於一日見一片荒漠亘三百英里之長幸其間尙有井數處足資潤吻竟得渡過既渡過後見草地甚多又有高平原有野獸如獅象鹿等又尋得無數古墓大約皆數千年前物且在大石之上見有繪畫作野獸形又見磨麥之石此可見上古之時其地必有人居惟因大氣太旱人不能耐揀至變為沙漠耳博士既出沙漠之南至奈遜江邊乘汽船繞大西洋平安而返法國廻憶數年前曾有法國人率二百人與槖駝數十亦從此路而往人畜俱受大害且有暴客時往攻擊今此博士徒手而行所遇與此相反可見以柔和為貴較諸軍械更善也

行
塘沽同后 天津 北京 山海關着 大連着同 南關嶺后 奉天 鐵嶺 開原 昌圖

局
淡谷木廠
永世街一四一（森病院三軒目）
土木建築用鐵材料 內外諸物 諸般

報

昨日の氣溫
昨日　最高溫度八十七度四　最低溫度六十七度六
昨年ヨリ　高二度一　低一度二

營口旅館料理店案內（いろは順）

旅館料理　第一樓　元神廟街九十六號（電話八四番）營口ホテル

料理　入船亭　永世街百八十三號　谷初次郎

御料理並ニ温泉　一力　毎日新湯　營口永世街　店主　堀万助

旅館　日營ホテル　河岸通り　店主　井上源吉

料理　東京館　永世街八十六號　店主　村上京四郎

旅館　東京樓　營口新市場前（電話一八〇番、四番）店主　熊田粂次郎

旅館　東茂旅館　西北街百七十三號正金銀行西三程

料理　千鳥　元神廟街百三十三號　店主　吉住善藏

料理　沖の島　永世街百六十四號　店主　中川彌三郎

料理　吉野亭　永世街八十六號　店主　坪田正好

旅館　高砂ホテル　西北街（電話一四五番）店主　片山小みつ

旅館　大和館　永世街三十四號（電話十一號）店主　前田九一郎

御料理　梅廼家　營口二本町　田村瀧太郎

料理　萬梅　豊濟門街第百〇四號　店主　田島彌助

料理　まんなをし　永世街字二本町三百五十九号　店主　和田常松

和洋料理　公樂園　南永世街

料理　喜樂亭　營口平野町

旅館　東雲旅館　永世街七號　店主　谷口今朝太郎

料理旅館　醉花園　澁谷旅館　永世街百二十七號　店主　澁田留吉

さるそば　第一更科　第二更科　營口元神廟街　永世街鶴の湯角

和洋料理　松月亭　營口元神廟街一四三号　店主　佐松信太郎

料理　都樓　平野町　店主　阪本ちか

御旅館　品川館　營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案內

商人御定宿　瑞豊館　奉天小西關大街北側　館主　河野嘉吉（電話　號）

會席御料理　高等御旅館　天神樓　奉天小西關大街北側　温泉付大勉強キレーヂライシと（電話　號）

旅館料理店　日盛館　奉天小西關大街南側　館主　入江熊男（電話　號）

旅館　料理店　梅松館　奉天城内灰市街東華門宮殿東側　館主　押尾富次郎（電話　號）

御料理　梅ケ枝　奉天小西門より一丁西の辻北入　館主　辻井ムメ

高等御旅館　茂林館　奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店　日章館　牛肉雞肉すき燒　日章亭　奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

御旅館　瀋陽館　奉天小西門外大街路北

さるそば　更科　營口支店　奉天小西門外金城館前

御定宿　第二東京館　奉天小西關第五分局八〇一〇號　館主　松田平四郎
今回大改良を加へ旅館専業にし御客様の便利を斗り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館料理店　新日奉館　奉天大西門際　館主　濱田アヤノ

御旅館料理　扶桑館　奉天大西關大什字街　第五分局千〇六十六号　館主　堀田ハル　電話　号

元祖　アイスクリーム　山金
斯道の元祖老夫婦が多年の經驗を積みし味を試み（アイスクリム）の由來如何を知れ
（清國營口平野町）

和洋高等御料理　遼東館　遼陽城内東街一八九號　電話　號

煉瓦販賣
上リ竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦ガ御望ナレバ常洋行ニテ御需メクダサイ
二本町　高坂洋行煉瓦製造部（電話九十番）

御料理旅館　三河樓支店
弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本風の二楷造家屋新築し樓上等は暑に應ずる設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上
樓主　川上總吉

硝子製造　營口青堆子街三百六十四號　菅野玻璃廠
THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY. No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

銘酒劍菱

遼陽停車場向ヒ　池上出張店

中越洋行　奉天小南門ノ後
和洋諸雜貨　食料品卸小賣　各種賣藥卸小賣　中越大藥房
但シ賣藥部ハ臨時診察ニ應ス
尚以後吉林長春ハルビン地方ヘ御越シノ方有之上ハ聊カ御示談申上度義有之候ニ付御都合上御來訪ヲ乞フ

御料理　本店　金城館　奉天小西關新來當街々（電話十九）

御旅館　金城ホテル　奉天小西門街大什字街（電話二〇）

御披露
追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御清榮奉大賀候陳は今般營業擴張と同時に營口支店に於ても在來の婦人一切入れ替へ新に江戸生粹の美人數十名を呼寄せ候從つて趣向も更り千編一律の遊びにあかせられ候御方樣には一入の興味を感ぜらるゝこと奉存候尚樓上等も暑さに應じ設備を改め候間御納涼旁あつさりと晩餐を召させらるゝにも好適と存申候御散歩の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

御料理　支店　金城館　營口永世街

御旅館　支店　金城ホテル　營口永世街（電話八三）

御料理　支店　金城館　大連市吉野町

御旅館　支店　金城館　大連市吉野町

御旅館　和洋御料理　奉天館　奉天軍政署指定旅館　奉天城内鐘樓南大街（電話十四番）

日清倶樂部　奉天城内大南門裡大街（電話十五番）
麵麭製造　西洋洗濯　靴製造　日本大工　理髪　裁縫　氷卸小賣所

會席料理　三日月　營口警務課前南へ入る

大日本政府特定　官製口付紙捲煙草　滿洲一手輸入發賣

江副洋行　營口永世街

サッポロビール

ビールも雜貨も船毎に新輸入とは愉快だね　アハヽヽヽ

各種雜貨一概俱全　加藤洋行　營口東海關後街

高等麦酒スペシャルライト

廣告
スペシャルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に釀造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり

六月
釀造元　大日本麥酒株式會社
滿洲一手販賣店　營口元神廟街　關東公司雜貨部（電話五番）
分店　奉天四平街電話十三號　關東洋行

滿韓境上唯一樂園　五龍背温泉

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半
温泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁
眺望絶佳今ヤ新緑滴タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ
當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ
効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、癩病等ニ特効アリ

爲替相場（六月二十三日）
日本向　百〇二圓二十五錢（軍票百圓に付）
上海向　七十二圓八分ノ三（同）

日本品最近物價表　加藤洋行
半紙　一帖　二圓九十錢より三圓廿錢
一全紙　二十枚續　三錢二厘以上四錢
百枚　十三錢以上十八錢
室内装品飾及寢具　矢野洋行
一疊　二圓六十錢以上三圓
十枚　八圓

MANCHURIA DAILY REPORT
Subscription 4 cts. a copy.
本紙　一枚ニ付　銀四仙
一ケ月前金　銀八十仙